

アグリサイエンス科通信

アグリサイエンス科通信 NO. 4 令和3年9月24日発行

発行：京都府立丹後緑風高校久美浜学舎 編集：アグリサイエンス科



Top News

体験セミナー報告

8月19日(木)、大雨のために延期していた体験セミナーを実施しました。2年生の佐々木太一さん、吉岡歩未さんによる学科紹介(体験発表)のあと、生産コースでは様々な果実の糖度測定やラジコン草刈り機の操作、ドローン操縦見学を行いました。

食品コースでは、レモンジュースの製造と試飲、マドレーヌの製造と試食を行いました。

両コースとも中学生の皆さんが積極的に取り組み、学科の内容を理解していただきました。秋の学校公開への参加も待っています。



学校公開のお知らせ

10月17日(日)午後



京都新聞の読者投稿欄掲載(窓欄)

2年生食品コースでは、「総合実習」で食や農に関する作文を書いて、新聞投稿し、7月21日以降、ほぼ毎水曜日に次の生徒が掲載されています。日付と生徒は以下のとおりです。もしもお家にバックナンバーがあれば、探して見てください。

- ①7月21日(水) 尾瀬 宗太郎(網野中)
「野菜作り 苦労を学び感謝」
- ②7月28日(水) 後藤 祥汰(久美浜中)
「「食」学び 大学で深めたい」
- ③8月4日(水) 松江 勇太(久美浜中)
「家のナシ作り 皆で楽しく」
- ④8月18日(水) 安達 智規(網野中)
「スイーツ作り 実習楽しみ」
- ⑤9月1日(水) 吉岡 歩未(久美浜中)
「食品ロス わが家にも原因」
- ⑥9月8日(水) 松本 威武(江陽中)
「食品加工 知識生かしたい」
- ⑦9月15日(水) 谷口 彩音(網野中)
「農業の楽しさ 伝えていく」
- ⑧9月22日(水) 岡田 来夢(久美浜中)
「パン作り実習 念願だった」

生産コース（生産科学系列 3 年）

生産コース（生産科学系列 3 年生 5 人）では、春から栽培してきたコシヒカリの稲刈りを行いました。約 50 a の水田を新しいコンバインを駆使して刈り取りました。最初は不安な様子でしたが、何度も繰り返すうちに運転操作もかなり上達し、台風前に全て刈り取りを終えることができました。現在は、乾燥・もみすり、色彩選別など出荷に向けて、調整中です。



食品コース（2 年生）



食品コースでは、見た目の悪い B 級品を活用して、学校で生産されたブドウ「藤稔」、ナシ「豊水」等のジャムを製造しました。

これらはあまりジャムには適していない果実ですが、ナシは乱切りし口当たりを良くしました。また、ブドウは皮ごと使用することで、色鮮やかな紫色のジャムが完成しました。

1 年生（総合実習）

1 年生は秋野菜としてブロッコリーとダイコンの栽培を開始しました。ブロッコリーは定植後、除草や中耕・追肥を繰り返し行っています。ダイコンは畑に直接種を播き、管理をしています。

間もなく、5 月に挿したサツマイモの収穫も予定しています。



農場の先生紹介 part 3

砂井 正紀 先生

担当教目：農業と環境、総合実習、作物

好きな野菜：ホウレンソウ・トマト・ダイコン・ミズナ・ハクサイなど

好きなこと：「スポーツ」や「農作業」をして心地よいさわやかな汗をかくこと。

休日の過ごし方：地域の子もたちと一緒に「野球」で汗を流しています。



自分の力で、自分が口にする食べ物（農作物）をつくることができることは、「すごい力」です。今こそ、「食」の重要性を考えてみましょう。

パパイア栽培日記

パパイアとは、パパイア科パパイア属の常緑小高木です。その果実も「パパイア」と言い、「チチウリノキ（乳瓜木）」、「モッカ（木瓜）」、「マンジュマイ（万寿瓜）」、「パウパウ」などと呼ばれることもあります。

本校では試験的に 3 月に播種し、5 月に定植し、計 6 株栽培しています。草丈は 1 m を超え、今やっと黄色の花を咲かせています。丹後地方でも果実ができるのか今後が楽しみです。農場入り口に 4 株あります。

